



東京マラソン 2012 チャリティ “つなぐ”
寄付金総額 1 億 7,592 万 4,000 円
世界標準のマラソン大会へ一歩前進

12 月 16 日（金）午後 5 時に、チャリティランナーの受付を終了した「東京マラソン 2012 チャリティ “つなぐ”」について、申込状況の集計結果をお知らせします。なお、寄付金の申し込みにつきましては、引き続き平成 24 年 3 月末まで受け付けております。詳しくは、「東京マラソン 2012 チャリティ “つなぐ”」公式 HP をご参照ください。

記

- | | |
|--|-----------------------------|
| ■ チャリティランナー申込者総数（平成 23 年 12 月 21 日 17 時入金締切時点） | 1,743 人 |
| ※チャリティランナー申込者とは、 | （2011 大会実績：707 人） |
| 参加料・寄付金の入金を確認された方です。 | |
| ■ 寄付金総額（寄付のみも含む）（平成 23 年 12 月 26 日 11 時現在） | 1 億 7,592 万 4,000 円 |
| ※上記にランナーエントリー費（1 万円）は含んでおりません。 | （2011 大会実績：7,325 万 3,580 円） |
| ※寄付金は平成 24 年 3 月末まで受け付けております。 | |

【チャリティランナー応募詳細】

- | | |
|---------|-------------------------|
| ■男女構成 | 男性 1,488 人／女性 255 人 |
| ■平均年齢 | 男性 46 歳／女性 43 歳／全体 46 歳 |
| ■最年長 | 83 歳（男性） |
| ■最年少 | 19 歳（男性・女性） |
| ■最高寄付金額 | 30 万円 |

- ・東京マラソン 2012 チャリティ “つなぐ” 公式 HP <http://www.tokyo42195.org/2012/tsunagu>
- ・ゼビオ株式会社（東京マラソン 2012 チャリティスポンサー）公式 HP <http://www1.xebio.co.jp/>

早野事務局長コメント

東京マラソンに参加し、楽しみながら社会貢献できることは素晴らしいことだと思います。

今回 2,000 人近い方々が寄付のみならずチャリティランナーとして参加いただけることを大変感謝いたしております。海外の主要なマラソン大会では、チャリティをして走るということが、普通のことになっています。東京マラソンの開催の意義は多くのランナーに走る機会を提供するだけでなく、大会を通じた社会貢献に取り組んでいくことだと考えております。東京マラソンのチャリティ制度は始まったばかりです、この文化が日本に根付くよう、地道な活動にしっかり取り組んでいきたいと思っています。

チャリティランナーからの走る“想い”コメント抜粋

■山形県 19 歳男性

「私は看護師を目指している大学生です。今、私に何ができるかを考えたとき、チャリティランナーの参加を決意しました。微力ながら、みなさんの力になれば幸いです。」

■東京都 41 歳男性

「チャリティ参加の制度とても良いと思います。私もマラソンなんて無理と思っていましたが、チャリティなら人の役に立てるし頑張って走ろうかと思い応募しました。」

■岐阜県 65 歳男性

「自分もがんを克服して頑張っているのもので、その姿をみて少しでも難病の子供やその子供を支えている方々の励みになれば良いと思っています。」

■東京都 27 男性

「友人から寄付を募り、私が代表で走ります。当日は寄書きをした T シャツを着て、少しでも多くの人に気持ちを届けたいと思います。Try for JAPAN！」

■東京都 43 歳男性

「震災で停電を経験し、電気の重要性を改めて認識しました。この活動を通じ少しでも多くの方に電気をわけることができればと思います。」

■東京都 39 歳女性

「このようなチャリティ活動は初めてです。会社の先輩からも半分協力してもらいました。有効に被災地のために使ってほしい。」

■東京都 56 歳男性

「日本の美しい四季は、森とそこに蓄えられた栄養豊富な水でつくられている。この美しい四季を未来永劫繋げていくために森林の整備は必須であると考えて参加しました。」